



# にゅーすれたーふじやま・長泉



## 鬼太鼓座 on de ko za

2018. 11

パナソニックエイジフリーショッフ

### 鬼の響き～岳麓より奏でる～

11月3日(土) 富知六所(三日市) 浅間神社で、鬼太鼓座による奉納太鼓が行われました。これは「鬼太鼓座富士山応援団」の企画で、同応援団は今年4月、鬼太鼓座を愛する人たちがつくったグループです。多くの方のご参加をお待ちしています。

世界規模で活躍する和太鼓演奏集団【富士の山 鬼太鼓座(おんでござ)】が、富士山の麓である富士市に拠点を構えて間もなく20年を迎えようとしています。この間、日本の象徴でもある富士山が世界文化遺産に登録されました。富士山が世界文化遺産に登録されたのは「信仰の対象」と「芸術の源泉」であることが決め手になりました。富士山は、世界に類を見ない美しい単独峰であるだけでなく、荒ぶる噴火により、神の住む山として畏れられ、崇められてきました。いにしえの人々にとって、富士山は遠くから仰ぎ見て、崇拝する「遥拝」の対象であり、富士山の噴火を鎮めるために、富士山の麓には浅間神社が建立されました。また、気高く美しい富士山の姿は芸術面でも多くの人々にインスピレーションを与えてきました。

そんな霊峰富士を仰ぐ、富知六所浅間神社の境内において、鬼太鼓座が和太鼓をはじめとした日本の伝統的な調べによって、霊峰の世界観を奏で、響かせる。さらに、さまざまな分野の融合により、富士山の新たな表現を創造発信したのです。

平成30年は、文化の日である11月3日に開催しましたが、将来的には富士山麓で「霊峰富士」を題材にした舞台芸術プログラムを披露し合う場を作りたいと思います。

11月3日を中心に据え、富士山麓において集中的に舞台芸術プログラムが披露される一大イベントを目指し、鬼太鼓座の演奏会はその中心に位置づけたいと思います。

今年は大村華谷氏の書と、鬼太鼓座の太鼓のコラボ。牧野太紀君の津軽三味線。そしてチアーズファクトリーのダンスという、浅間神社の境内は演者と聞き手が一体となった素晴らしい融合感にあふれていました。皆様ありがとうございました。

渡邊啓視



### 鬼太鼓座富士山応援団 ホームページ

